

## 令和8年度 学びの体験オープンハイスクール実施について

- 1 目 的 本校の施設・設備を開放し、総合学科および看護科についての説明を行い、授業や実習等を体験することによって、本校の教育内容の理解を深め、本校へ進学を希望する生徒に対する目的意識の啓発と高揚を図ります。
- 2 実施期日 7月28日（火）
- 3 募集期間 6月3日（水）9：00 ～ 6月9日（火）16：00
- 4 実施学科 総合学科・看護科
- 5 参加対象者及び予定人員 総合学科 中学校3年生 600人程度  
看護科 中学校3年生 80人程度  
※ 参加する中学生の保護者も参加可能です。

### 6 日 程

#### 《午前の部》

時 間	実 施 内 容			備 考
	総合A	総合B	看護 I	
8:40～ 9:00	受 付			
9:10～ 9:20	開講式（放送・各教室）			
9:30～10:20	学科紹介・部紹介・ 質疑応答・学校見学	体験授業	学科紹介・部紹介・ 質疑応答・学校見学	
10:30～11:20	体験授業	学校見学・学科紹介・ 部紹介・質疑応答	体験授業	
11:30～	アンケート調査等			

#### 《午後の部》

時 間	実 施 内 容			備 考
	総合C	総合D	看護 II	
12:40 ～ 13:00	受 付			
13:10 ～ 13:20	開講式（放送・各教室）			
13:30 ～ 14:20	学科紹介・部紹介・ 質疑応答・学校見学	体験授業	学科紹介・部紹介・ 質疑応答・学校見学	
14:30 ～ 15:20	体験授業	学校見学・学科紹介・ 部紹介・質疑応答	体験授業	
15:30～	アンケート調査等			

#### 《開設授業講座》

- 1 国語                      2 数学                      3 音楽                      4 外国語                      5・6 家庭  
7 産業社会と人間・総合的な探究の時間（いずみプロジェクト）                      50・51 看護

- 7 携 行 品 内履き・外履きを入れる袋・筆記用具（選択講座により必要なものがあります）

### 8 その他

- 1) 各講座には定員があります。少数の場合は開講しないこともあります。
- 2) 申込時、講座を第2希望まで選択してください。選択講座の第2希望までにも当てはまらない場合は、7総合的な探究の時間の授業を体験します。
- 3) 午前か午後のどちらに参加になるかは選べません。参加する講座と班が決まりましたら、中学校へ連絡します。

## 9 講座内容

学科	講座番号	講座名 (教科:科目)	授業内容	班 定員数
総合	1	古典入門 (国語:言語文化)	平安時代の生活について学んで、古文への興味を深めよう。	C 班 30 人程度
	2	数と式 (数学:数学 I)	中学校までに習ってきた数を実数としてまとめて、簡単な無理数の四則計算を学ぼう。	B 班 30 人程度
	3	ボディーパーカッション (芸術:音楽 I)	皆で息を合わせて手や足を鳴らし、一体感を味わおう。	A 班 30 人程度
	4	異文化講座《中国語》 (外国語:環日本海諸国語)	中国語を通して、外国の事情や異文化について理解を深めよう。	D 班 20 人程度
	5	身近な食品の知識 (家庭:調理)	実習を通して、食品添加物について理解を深めよう。	A・B 班 各 18 人程度
	6	お手玉製作 (家庭:服飾手芸)	お手玉の造形理論と手縫いの基礎的な技術を習得しよう。作ったお手玉はお持ち帰りできますよ。	C・D 班 各 16 人程度
	7	いずみプロジェクト (産業社会と人間・ 総合的な探究の時間)	総合学科の原則履修科目である「産業社会と人間」での学びをもとに探究課題に取り組んだ3年生の発表や2年生のポスターセッションに参加しよう。質問すれば先輩たちが優しく教えてくれますよ。	A・B・C・D 班 各 100 人程度
看護	50	バイタルサイン測定 (看護:基礎看護)	体温、脈拍、呼吸、血圧の正しい測定方法を学ぼう。	I・II 班 各 20 人
	51	包帯法 (看護:基礎看護)	包帯や三角巾を使用し、傷の手当の方法を学ぼう。	I・II 班 各 20 人

### 《備考》

- 5 家庭：タオルやハンカチなど手を拭くものを持ってきてください。  
50・51 看護：髪の高い人は縛り、爪をきちんと切ってきてください。

### 問い合わせ先

富山県立富山いずみ高等学校  
〒939-8081 富山市堀川小泉町 1-21-1  
TEL : 076-424-4274 (担当:亀島)  
toyamaizumiko@ed.pref.toyama.jp

# いずみプロジェクト 3年生の探究課題



## 探究課題①

### 富山えごまの魅力を広める商品とは？

(連携企業・団体 富山市環境部環境政策課・菓子匠平安堂)

富山えごまを知り、和菓子の<sup>あん</sup>餡として活用することを考えました。和菓子には季節や作り手の思いをもとにデザインすることができるので、私たちの思いを商品に込めました。

## 探究課題②

### 南富山駅がみんなにとって

### 居心地の良い場所になるためにはどうすればいいだろうか？

(連携企業・団体 南富山まちづくりを考える会)

南富山駅を賑やかな場所だと感じてもらうことを目標に、家族で楽しめるクリスマス会を企画し、地域との交流を深める活動を行いました。



## 探究課題③

### アンコンシャスバイアスに気づこう!!!

### ～多様性のある社会をめざすためには？～

(連携企業・団体 富山市ジェンダーギャップ対策課)

無意識の思い込み（アンコンシャスバイアス）に遊びを通して気づいてもらおうと、「かるた」や「すごろく」を考案・作成した半年間の軌跡を紹介します。



## 探究課題④

### 端材を活用したワークショップで 地域貢献と企業宣伝はできるのか。

(連携企業・団体 (株)三菱ケミカル)

化学製品を製造する過程で生じるアクリル端材をどのように活用すれば企業や地域にとってメリットがあるのかを考えました。

